

『日本人のよさを』

「江差町の子どもたちのあいさつはとても素晴らしい」という声をたくさんいただいています。特に転勤してきた人たちからも他の市町村に比べて江差の子どもたちのあいさつのよさには感心するとされています。

中学生ともなるとできるだけ人と目を合わさずに、道端で会った人などとはかわりをもちたくないという意識が強まる傾向にあるものですが、本町の中学生なんかは、どの子も必ず「おはようございます」「こんにちは」などハキハキと声をかけてくれるということです。このことは江差町にとって実に誇らしいことです。昔から言われている日本人のよさをしっかりと継承してくれているのではないかと思います。

さて、昔からの日本人のよさとは何か。このことについて、400年以上も前、初めて日本に来た外国人が次のように記しています。

1549年に日本に来たフランシスコ・ザビエルは、

「この国民は自分たちがこれまで接触してきた諸国民の中で最高に傑出した人々である。日本人ほどに優秀な者はいない。彼らは総体的に親しみやすく、善良で悪意がない。日本人は大概貧乏である。しかし、武士たると平民たるとを問わず、貧乏を恥だと思っている者は一人もいない。

日本人は侮辱や嘲笑を黙って忍んでいるようなことはけっしてない。平民は武士に敬意を払う。同様に武士は誇りを持って領主に仕えている。領主への恭順は内面から発している。領主に反逆して受ける処罰の屈辱よりも、忠誠の美德に欠けることが自分の名誉の否定になると考える。名誉心の誇りが強いからである。」

また、ザビエルは、日本人が「理性的」であることを強調しています。ものの道理を理解し、その道理に従うということを大切にする日本人の特徴を賛辞しています。

織田信長のブレーンを務め京都を中心に布教活動していたイエズス会宣教師オルガティエロ・ニェッキ・ソルディが残した言葉は、

「日本人は全世界で最も賢明な国民に属しており、彼らは喜んで理性に従うので、我ら一同よりはるかに優っている。我らの主デウスが人類に何を伝えたもうかを見たいと思う者は日本へ来さえすればよい。彼らは不必要なことを外面の表情に表すことなく、甚だ忍耐強く、大度ある国民で、悔悛は真摯にして信心深く、儀礼は大いに気をつかい、

交際においては丁重である。

信仰のことはともかくとして、我らは日本人より顕著に劣っている。私は日本語がわかるようになってからは、世界にかくも聡明で明敏な人々はいない考えるに至った。」オルガティエーノは1570年から39年間も日本に住み、日本語を話し米を食べ77歳のとき長崎で没したそうですが、彼ほど日本を深く理解した外国人はいないと言われていません。

16世紀に日本に来た西洋人の宣教師から見た日本人は、このように多くの美德を持っていたのです。その後、江戸時代のおよそ260年間の天下太平の時代に、さらに誠実や正直、礼儀や勤勉を重んじる国民性が発展したと言われています。

さて、今の日本人はどうでしょう。

祖父母と母親の3人を刃物で殺傷したと容疑がかかっている娘の事件

死んだ息子の遺体を山の中に放り捨てた父親が逮捕された事件

93歳の老女を殺害したのが曾孫であったという事件

身内に対する残忍性極まりない事件の報道が目立ってきています。

また、いじめに関する報道としては、

福島から転校してきた子が、「原発で汚染されている」「賠償金をもらっている」などと揶揄され、小学生の頃から中学生になってもずっといじめが続いていたという報道があったり、「これ以上いじめないで」という遺書を残し、女子中学生が自らの命を絶ってしまったという報道もありました。

これらの報道は特異な例であるように思われますが、悲惨な事件が相当数報道され、いじめや虐待、人が殺傷されたなどのニュースがある度に、「またか」という思いがつのります。このような事件が頻繁に、しかも日常的に起こっているという状況は、教育環境としてもけっしてよいはありません。子どもたちが、「人間ってそんなものなんだ」などというとらえ方を徐々に潜在意識化してしまわないかと心配です。子どもたちが常に人に対して猜疑心を持って接したり、心の底から人を信頼するということができなくなることに不安をおぼえるからです。

江差町においては、前述のとおり、地域の方々から、子どもたちのあいさつのよさを認めていただいています。これは実に素晴らしいことです。江差の子どもたちは自分をよくみせようとあいさつするのではなく、相手の気持ちをなごませたいとか、相手を尊重するために礼をつくしたいという思いを持ってくれていると信じています。

日本人が古くから持ち備えていた理性だとか、誠実、正直、礼儀などのよさを改めて見直し、学校、家庭、地域社会が互いに手を携え、子どもたちに自信を持たせることが大切です。日本人のよさをいつまでも。